

目次

カラーグラビア
 発刊のことば 町誌編集委員長 福井 則史(町長)
 発刊によせて 町誌編集副委員長 宮崎 直(町議会議長)
 凡例

第一編 地誌

第一章 国分寺町の地理的性格 33

第一節 国分寺町の地理的位置 33

国分寺町の位置／国分寺町の現在の姿

第二節 国分寺町の地理的性格 34

国分寺町が誕生するまで／人口変化の特色と要因／地形図に見られる変ばうの様子／国分寺を故郷とする人の増加

第二章 国分寺町の自然環境の成り立ち 40

第一節 自然のシンボルと 40

自然景観を構成する要素

第二節 地形環境 44

讃岐平野独特の景観／校歌詞に見る自然のシンボル／自然景観を特色づける要素／町を囲む特異な姿の山々／本津川がつくる低地と台地／自然の仕組みを理解する

地形・地質概説／国分寺町の地史／地形各論／山地／台地／低地／自然災害／平成十六年の水害

コラム 特色ある石 51

サヌカイト／鶯ノ山石／国分寺隕石

第三節 気候環境 52

一 香川県の気候 52

二	気候変動		53
	温暖化の進行／降水量の減少		
三	瀬尾幸太郎日記		56
	日記に見る気候の特色／天気／寒暑／風向と風速／気象災害		
四	冷気湖		60
	冷気湖現象		
第四節	水文環境		62
	水収支―水の家計簿―／本津川とその河川景観／地下水とその特性／河川水温の年変化／さぬきの名水「楠井の泉」／ため池の立地と特性		
第五節	生物と環境の変化		67
一	国分寺町の自然		67
	盆地状の町に生まれた盆栽／鎮守の森のある風景／緑の田んぼがある風景		
二	ホトトギスの声が響くわが町		68
	わが町の鳥たち／ホトトギスの習性／ホトトギスの鳴き声の広がり		
三	分布を変える生き物		70
			
一	現在の中の過去		81
	地名に見える歴史		
	「延喜式」に見える地名／中世の開発		
二	古代の景観		82
	条里地割		
三	道の起源		83
	唐渡往還／唐渡往還にある石碑／境界機能／唐渡往還の起源／現在と過去のズレ		
四	集落・街道の歴史と現在		85
	地籍図／街道に沿った集落／微高地上の集落／土地利用に見る知恵		
コラム	集落分布の変ほう		90
第二節	自然資源を生かした特色ある産業		93
一	農業		93
	稲作／羽間池の水利慣行／麦・粟タバコ・ミカン／盆栽		
二	石材業		100
	石舟の石材業		
第三節	都市化の進展		102
	社会基盤の整備／年齢別人口構成／人口現象か		

	五色台山麓にイノシシ出没／カワムツやトンボのいる川／モズのはやにえ／庭先の住民トカゲ／いなくなったトノサマガエル／寺社の縁の下にアリジゴク／カブトエビとジャンボタニシ／ムクドリとネナシカズラ／池の水際のオナモミ／ミゾソバとツルヨシ		74
四	取り戻したい町の自然環境		74
	ホテルの舞う町／ドジョウやメダカがいる川／ハルゼミの鳴く松林／野辺に咲くネジバナ		
五	町内で大切にしたい動植物		75
六	町内における動物の記録		75
七	保護から自然回帰と		76
	動植物との共生の町づくり		
	自然との共存		
コラム	わが町の動物にかかわる		77
	言い伝えと貴重植物		
	オオカミ伝説／町内で確認されたは乳類／大蛇の話／おらが町の植物		
第三章	国分寺町の人文環境とその変ほう		81
第一節	景観の中に歴史を探る		81

第二節 新居地区 126

地域の概観と地名の由来／明治期／昭和前期／昭和中期／平成期／本村の変ほう

第三節 新名・柏原地区 130

地域の概観と地名の由来／明治期／昭和前期／昭和中期／平成期／南側の変ほう

第四節 福家地区 134

地域の概観と地名の由来／明治期／昭和前期／昭和中期／平成期／楠井の変ほう

第二編 歴史

I 原始 141

1 旧石器時代 141

総論 141

旧石器と年代／旧石器時代の自然環境

一 石器の材料として使用された 143

サヌカイト 143

国分台遺跡／打製石器の折損品・剥片分析／サヌカイトの材質的特徴／サヌカイトの原産地の特定／瀬戸内技法／盤状剥片の選択的持ち出し

／翼状剥片の国府型ナイフ型石器への加工／原産地での国府型ナイフ型石器加工／国分台遺跡出土の石器／恩原遺跡と国府型ナイフ型石器／石器製作技法と備讃瀬戸地域集団／巨大な原産地遺跡／遺跡の分類

二 新たな人々の動き 154

サヌカイト以外の石材の使用／細石刃と石材／湧別技法とサヌカイト／国分台遺跡の尖頭器／国分台から金山へ

2 縄文時代 158

サヌカイト集積遺構／集落内での石器の製作

3 弥生時代 163

檀原遺跡／下日名代遺跡／弥生時代遺構発見の可能性

4 古墳時代 167

畿内の王権の宇宙

前方後円墳の成立／古墳に表示された格差／権力の所在／首長間ネットワーク／畿内の王権／国分寺町に残る古墳時代

二 国分寺六ツ目古墳の築造 169

総論 202

古代概説

1 律令国家の成立 203

古代の行政区画

阿野郡の範囲／新居郷の範囲／新居郷の人口／国分寺下日名代遺跡

二 変動の七世紀 207

国造／評造・総領／地方の反抗／国外情勢／城の築造

三 綾氏の台頭 208

祖先系譜／八色の姓／氏と姓／同族分布／氏上／本拠地／国庁の整備

2 讃岐国分寺 212

讃岐国分寺

一 国分寺の建立 212

前寺の有無／讃岐国分寺の位置／選地の理由

二 国分僧寺跡 215

寺域／伽藍配置／金堂跡／塔跡／講堂跡／僧房跡／回廊跡／中門跡／鐘樓跡／築地堀跡／その他の建物／出土遺物

三 国分尼寺跡 219

四 讃岐の前期古墳と対外交渉 178

石舟天神社の石棺／古記録に見える石棺／石棺の形状／石棺未製品説／讃岐の刳拔式石棺／讃岐産石棺の分布／鷺ノ山石系石棺／白粉石系石棺／木棺から石棺へ／大王墓と石棺／『播磨国風土記』と石棺／讃岐と播磨／『播磨国風土記』の検証／石舟天神社石棺の評価／鷺ノ山の石棺工人

五 新たな葬送観念の浸透 189

横穴式石室の導入／横穴式石室と死／横穴式石室と政治支配／西大谷古墳／東川西古墳／橋岡山古墳／楠井一号墳／石ヶ鼻古墳／石ヶ鼻二号墳／赤池古墳／小山古墳／塔原古墳

II 古代 202

寺域／金堂跡	221
四 讃岐国分寺の変遷	221
尼寺の変遷	223
3 府中山内瓦窯跡	223
4 南海道と条里地割	224
一 南海道	224
律令制下の地域区分／駅路としての古代南海道	224
／古代南海道の位置	224
二 条里地割	226
条里地割とは／条里地割の成立／古代南海道と	226
条里地割	227
三 国分寺町域の条里地割と古代南海道	227
地表の条里地割／南海道の推定	227
III 中世	231
総論	231
1 国分寺町域の中世武士	232
在庁官人出身の町域武士／戦国の争乱と町域の	232
武士／長宗我部軍の中讃攻略／強豪新名氏らと	232
西長尾城／国分の武士小早川氏／安芸小早川の	232
一族	232
2 国分寺町域における中世諸豪族の城館	238
総論	238
一 新居城と新居館	242
新居氏の活躍／新居氏の館跡を探る／新居氏の	242
詰の城	242
二 堂山城と福家館	246
讃岐藤氏の流れ／福家館の構え／館背後の備え	246
／堂山城の構えと特徴的な空堀／「福家根城之	246
圖量」／「福家要害城圖量」／堂山城跡主要部の	246
地形測量調査	246
三 鷺ノ山城と新名館	255
藤原氏日野家の流れをくむ新名氏／新名館の名	255
残／鷺ノ山城の縄張り	255
四 万灯新居氏の末澤城	257
万灯新居氏の系譜／末澤城の構え	257
3 国分寺町域の古地名	260
新居／万燈／向田／岡（山）／国分／向／新居	260
入作／前谷入作／大道／寺家／寺屋敷／福家／	260
四ッ辻／道上／唐渡／十三塚／新名／空路／石	260
船／柏原／一里山／関ノ池	260

4 水利と交通路	263
六ツ目池用水／中世の南海道／神崎池用水／国	263
分寺建立と井関の改変／丸亀大道	263
5 中世社会と寺社	270
国分寺の私寺化／寺領田等の開発遅延／瓦を葺	270
かない国分寺の堂塔／東大寺と国分寺の本末関	270
係／西大寺による国分寺末寺化／防長寺社由来	270
と長府国分寺／六十余州国分寺の西大寺末寺化	270
／金光明の国分寺から律宗の寺へ／柏原堂建立	270
と西大寺長老／教線拡大と国分寺再興／讃岐国	270
分寺本尊の異例／国分寺記録と国分寺末寺帳／	270
柏原堂建立と柏原鷺峯寺／寺領名田と職田分／	270
分米と秋雑餉一斗又は百文／中世武士と神仏信	270
仰	270
6 中世の信仰と文化	280
民衆からの寄進ミ二石造七重塔／国分寺本堂の	280
落首と廻国聖／諸国有力寺院からの足跡／四国	280
中辺地から遍路へ	280
7 中世の考古学	284
北谷古墓／伽藍山廃寺／如意輪寺瓦窯跡／赤峰	284
IV 近世	301
1 支配	301
総論	301
近世初頭の目まぐるしい支配者の交代／東西二	301
分治体制	301
一 近代初期の検地	302
太閤検地	302
二 年貢徴収制度と	303
新名村・柏村の年貢負担	303
生駒藩時代の年貢徴収法／高松藩政初期の年貢	303
徴収法／高松藩の土免法／新名村・柏原村の免	303
場と免率／破免	303
三 高松藩領内の郷士・牢人、	306
町域ゆかりの下士	306
高松藩の郷士・牢人／岡内家の場合／福家家の	306
場合／大熊家の場合	306
四 天保五年の字足津・坂出・金毘羅の	311
打ち壊しと国分寺	311
近世讃岐の農民騒擾と町域五カ村／天保の飢饉	311

／讃岐の作況／宇足津・坂出・金毘羅打ち壊し ／藩の対応と国分寺／町域諸村の郷土・牢人の 動き	318
2 村の様相	318
一 幕末維新期国分村の概況	318
幕末期の国分寺と国分村の様相	318
二 幕末期新名村の概況	321
村況の紹介／住居／牛馬	321
三 免場の一側面・福家村石鼻免	322
奉願上口上／免場と組頭	322
3 諸産業	324
総論	324
讃岐の塩業／讃岐木綿／讃岐の白砂糖	324
一 甘蔗の栽培	326
甘蔗の栽培・製糖国産化の試み／甘蔗の値付け ／移植後の施肥と管理／収穫／幕末期町域諸村 の甘蔗植付反別	326
二 砂糖の製造	329
推定製糖高／搾汁工程／搾汁の煮詰めと白下地 の製造	329

四 村会の審議と事業	345
村会のはじめ／村会の議題	345
五 村の財政	347
歳入の内訳／歳出の内訳／衆議院の選挙人	347
六 村長の日記	349
村会・区会・組長会／地主の生活／銀行・企業 への出資	349
第三節 大正期の政治と村	352
一 政治の発達と村	352
大正のはじめ／大正九年の行政／大正十一年の 行政／図書館教育	352
二 村会の活動	353
村会の議題と財政	353
第四節 昭和恐慌期の村	355
一 金融恐慌と世界恐慌	355
昭和のはじめ／役場の職員と事務／金融恐慌／ 郷土史編纂／神社と信仰	355
二 戦争への道	357
戦争へ	357
第五節 戦時体制下の村	358

近代	331
第一章 村の行政と財政の展開	331
第一節 明治前期の村	331
一 明治維新	331
百事一新／高松藩の動き／ええじゃないか・藩 主帰京／神仏分離	331
二 新居村など五カ村	334
新居村／国分村／福家村／新名村／柏原村	334
三 大区小区と香川県の成立	336
高松県／第一次香川県／名東県／（再置）第二 次香川県／愛媛県／第三次香川県	336
四 地租改正	341
財政の安定／地券	341
第二節 町村制の施行	342
一 町村合併と近代の村の成立	342
町村制／端岡村／山内村	342
二 大字・小字	343
大字・小字	343
三 郡制	344
綾歌郡の由来／綾歌郡の理由	344

一 戦争と生活	358
戦争中の報告／奉安殿／忠魂碑／愛国貯蓄／戦 事国債／学童疎開／疎開の思い出／戦争中の生 活	358
二 重要物資の配給	363
配給統制／配給品	363
三 村常会と隣組	364
常会／隣組	364
四 村会の活動	366
村会の議題／昭和初期の財政	366
第二章 産業の発達と農村	369
第一節 近代農林業の発達と農村	369
農会の成立／サーベル農政（明治三十～四十年 代）／勸業七年計画（明治四十三～大正五年） ／産米改良と農業倉庫／林野の整理統一／大正 期の農業／農家副業と各種産物／大正期の農村 組織／自治内容奉告祭／御大典記念事業／農業 恐慌と農民救済事業／時局匡救土木事業（救農 土木事業）／農山漁村経済更生運動／産業組合 拡充五カ年計画／小麦増産五カ年計画／負債整	369

第四節 農村社会と民衆運動	432
端岡村青年会／青年会活動事例／山内村青年会	
／処女会・婦人会／愛国婦人会・国防婦人会／	
通俗教育・補習教育／尚齒会／在郷軍人会／小	
作爭議／山内村親和会／山内村振農自治組合	
第五節 国分寺町における人権・同和問題	439
人権の世紀／史実／差別の実態／その組織と運	
動／国分寺町の人権・同和施策の概要	
第六節 軍事	448
西南の役／日清戦争／日露戦争／第一次世界大	
戦／在郷軍人会入隊団／満州事変／日中戦争か	
ら太平洋戦争へ／第二次世界大戦／片山武さん	
出征の旗	
第七節 移住	453
北海道への移住／県内外への出稼・寄留・移住	
／満州への移住	
第八節 民衆娯楽と村の文化	458
習俗（村の年中行事）／伝統的な娯楽／新しい	
娯楽／時局の影響	

理組合／自作農創設維持事業／農事改良組合／	
農事改良組合事例／農事実行組合と農業会／香	
川県煙草耕作試験場／香川県農事試験場設置の	
反対運動／農家経営事例／戦時体制下の農業／	
標準農村建設	
第二節 近代の水利慣行	400
水利の慣行と秩序	400
水利慣行／干ばつと水争い	
第三節 商工業と金融機関	403
一 商工業の発達	403
通路宿と商店／「端岡村営業台帳 明治三十八	
年調」／税からみた商工業の発達／大きな会社	
二 地場産業	407
松（錦松・黒松）／石材産業	
三 金融機関	409
金融界の変遷／資産家の破産／信用組合の盛衰	
／山内村民の自制と復興／端岡信用組合	
第三章 社会の様相と変動	412
第一節 交通・通信の発達	412
一 駅通と郵便事業	412

伝馬から郵便へ	
二 電信と電話	413
電信から電話へ	
三 道路と架橋	413
交通の発達／道路の改修	
四 鉄道	416
鉄道開通／駅が映す時代の風景	
五 馬車から自動車へ	417
乗合馬車から／自動車へ	
第二節 治安	419
一 警察	419
町内警察署の沿革／新聞報道の事件	
二 消防	421
消防組／消防団の経費の変遷／消防団への寄付	
／火災の頻度	
三 災害	425
少ない災害／災害の新聞報道	
第三節 衛生と福祉	427
伝染病の流行と衛生／救済と社会事業／山内村	
の隣保事業	

現代	461
第一章 終戦後の村	461
第一節 終戦後の混乱	461
疎開／復員状況／耕地への復元／戦後の端岡村	
と山内村／端岡村警察／戦後の配給品	
第二節 地方自治法の制定と村	463
一 地方自治の民主化	463
市町村の民主化	
二 端岡村議会の活動	463
村会議員／議会の活動	
三 山内村議会の活動	465
村会議員／議会の活動／端岡・山内村の戦後の	
財政	
第三節 農地改革と農業の発展	470
農地改革／甘土の問題／農業共同組合／農業委	
員会／昭和二十年代の農業／端岡村農業五ヵ年	
計画／山内村振興三ヶ年計画	
第四節 経済の復興と社会の活気	475
干ばつと水利／商工業と金融機関／交通・通信	
／警察の沿革／消防／災害／映画館の登場／文	

化活動と青年団活動	479	ごみ・し尿・火葬の運営	494
第五節 保健と福祉	479	三 綾歌郡老人ホーム組合	494
保健と福祉	479	老人ホームの設置・管理	494
第六節 合併問題	480	四 香川県市町職員退職手当組合	494
町制の申請／合併の経緯／合併の申請書	480	退職手当の支給	494
第二章 国分寺町の誕生と行財政	482	五 香川県市町非常勤職員	494
第一節 国分寺町の誕生	482	公務災害補償等組合	494
業務開始と町章制定／行政機構／町議会	482	公務災害の補償	494
第二節 町の行政	484	六 香川県消防補償等組合	494
行政機構／歴代町長・助役・収入役／夜の役場	484	消防団員の災害補償	494
コラム 選挙の投票票事務	486	七 坂出綾歌地区市町村税滞納整理組合	495
第三節 人口および財政の推移	487	納税の普及徹底	495
人口増加と財政運営	487	第六節 建設事業	495
第四節 議会	490	新庁舎の建設／主な建設事業	495
議会の変遷／議会運営／議長／常任委員会／特別委員会／議会運営委員会	490	第七節 国分寺町端岡財産区	499
第五節 広域行政	492	財産の管理・運営	499
一 高松地区広域市町村圏振興事務組合	492	第三章 産業	500
広域振興を図る組織	492	第一節 農林業	500
二 綾南環境衛生組合	493	一 農産物と畜産	500
米・麦／果樹／シイタケ／葉タバコ／松・盆栽	493	米・麦／果樹／シイタケ／葉タバコ／松・盆栽	500
／役牛・酪農・養鶏	503		
二 農業諸団体	503		
(一) 農業委員会	503	五 兼業と農家副業	514
農業者のための組織／農業委員会の業務	503	専業農家の減少／販売農家数の動き	514
(二) 農業協同組合	504	六 香川型農業	515
農業協同組合の誕生／南部・北部農協の合併／主な事業	504	特色ある農産物	515
(三) 農業共済組合	507	七 森林病害虫等予防事業	516
農業災害の補償機関／中讃農業共済組合／事業内容	507	松くい虫の防除	516
(四) 国分寺農業後継者の会	509	第二節 商工業	517
後継者育成と技術の向上	509	一 商業	517
(五) 生活研究グループ連絡協議会	509	商業形態の変化／国分寺町の商業	517
地域に根ざした活動	509	二 工業	519
(六) 楽謝農	510	工業の構造変化／国分寺町の工業／石材業	519
農業経営の発展を目指して	510	三 商工会	520
水利組合	510	沿革／組織／事業	520
国分寺のため池と水利組合／国分寺町水利組合連絡協議会	513	第三節 金融機関	522
農道整備事業	513	百十四銀行／香川銀行／中国銀行／高松信用金庫	522
		第四節 産業構造の変遷	525
		第三次産業の発展	525
		第五節 観光	526

一 観光産業	526	障害者福祉年金支給事業／遺児年金支給事業／放課後児童健全育成事業	535
二 観光団体	527	四 母子福祉	536
国分寺町観光協会／ふるさと活性化委員会／五色台学運営協議会／さぬき瀬戸大橋広域観光協議会／五色台観光開発推進協議会／東さぬき広域観光協議会		母子家庭等医療費助成事業／母子家庭等入学支度金支給事業／母子福祉会	
三 四国のみち	529	五 老人福祉	538
四季折々の自然を満喫		老人福祉	
コラム	530	ゴールドプラン／高齢者保健福祉・介護保険計画／老人医療費支給事業／敬老年金／敬老会・高齢者慰問／その他の老人福祉事業	
栃木県国分寺町との親善友好都市提携		六 障害者福祉	541
下野国分寺町と讃岐国分寺町／広がる交流の輪／親善友好都市提携が実現		障害者福祉	
第四章 民生	532	国分寺町障害者福祉計画／心身障害者等医療費支給事業／障害者援護年金／社会福祉法人なかまの里／身体障害者協会／その他の障害者福祉事業	
一 福祉	532	七 その他の福祉事業	541
概要		原爆被爆者援護／戦没者追悼式	
福祉のまちづくり		八 社会福祉協議会	541
二 生活保護	532	福祉向上のための組織／ホームヘルパー派遣事業／生きがい活動支援通所事業／シルバー人材センター事業／生活福祉資金・世帯更生資金／エンゼルプラン／乳幼児医療費助成事業／児童	
生活困窮世帯への保護			
三 児童福祉	533		
エンゼルプラン／乳幼児医療費助成事業／児童			

ボランティア協会／ボランティアセンター／心配ごと相談	544	四 健康増進事業	550
九 福祉施設	546	健康国分寺二十一計画／骨粗しょう症検診／健康料理教室／健康運動教室／健康福祉まつり／健康ウォーク／老人卓球大会	
老人福祉センター／児童館／すばいく国分寺		五 母子保健事業	552
十 国民年金	547	母子健康手帳の交付／乳幼児健診／一歳六カ月児健診／三歳児健診／乳児相談／こども相談／ことばの相談／母親学級／幼児教室／リトミック	
国民皆年金体制		六 予防接種事業	555
十一 民生児童委員	548	ポリオ／三種混合／麻疹／風しん／日本脳炎／インフルエンザ	
関係機関とのパイプ役		七 結核予防事業	556
十二 保護司	548	結核検診／BCG予防接種	
個人・公共の福祉に寄与		八 老人保健	562
十三 人権擁護委員	548	老人保健医療制度／健康手帳の交付事業／基本健康診査／健康教育／健康相談／がん検診／機能訓練／訪問指導	
人権思想の普及高揚		九 精神保健事業	562
第二節 保健衛生	549	訪問指導	
概要			
町民の健康保持・増進			
一 保健センター	549		
保健サービスの提供			
三 団体・委員	549		
食生活改善推進協議会／保健推進員／母子愛育会			